

令和3年度事業報告

令和2年1月に国内で初めて確認された新型コロナウイルスの感染拡大は、令和3年度を通じても流行の波を繰り返しながら収束することがなく、本会の活動も前年度に引き続きコロナ禍の様々な影響を受ける一年であった。その中で、本会では富山市堀に念願の会館を新築し、令和3年4月12日に薬業会館からの引越しを行い、4月25日には竣工式を挙行了。

8月には、医薬品、医療機器等の品質、有効性および安全性の確保等に関する法律（薬機法）改正で設置が認められることになった「地域連携薬局」および「専門医療機関連携薬局」の認定が開始された。本会では、昨年度から継続して県の委託事業「薬局の地域連携等機能強化事業」として認定薬局の整備促進を実施した。その結果、令和3年度末に県内で22薬局が「地域連携薬局」、1薬局が「専門医療機関連携薬局」に認定された。

また、10月の薬と健康の週間にWEBイベントとして、初めて「お薬・健康フェスタ」を開催した。フェスタでは、オンライントークイベントや川柳コンテストを通じて、広く県民に医薬品や保健衛生に関する正しい知識を伝えることに努めた。

I 富山県の地域住民の健康増進及び公衆衛生の向上を図る事業（公益事業）

1. 薬学及び薬業の進歩発展に関する事業

1) 薬学生の育成等に関する事業

- ・薬学生の育成に関する事業

実務実習生の受け入れ 55薬局、88人

- ・北陸地区調整機構等との調整

薬学生の実務実習を円滑に行うため、北陸地区調整機構、薬学教育協議会北陸支部、富山大学、北陸大学との連携を図った（計3回、延べ6名出席）。

3月19日、令和3年度富山大学薬学部薬局実習運営協議会に実習受入先薬剤師5名が出席した。

- ・認定実務実習指導薬剤師の養成に対する支援

5月2・3日第23回、5月15・16日第24回認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップ（受講者10名、タスクフォース2名派遣）

10月19・27日、11月19・24日認定実務実習指導薬剤師養成・更新申請者講習会を開催した（69名）。

2) 薬剤業務体験学習事業（県委託事業）

- ・「薬剤師のお仕事」紹介リーフレットの作成・配布
- ・富山県薬事研究所における製薬体験学習
- ・薬局における調剤体験学習
- ・病院薬剤師の仕事体験学習

新型コロナウイルス感染症対策のため中止

3) 生涯教育学習

- ・生涯教育研修委員会が策定した年度計画に基づき、毎月1回開催（1・6月を除く）を10回計画し、8回開催し（新型コロナウイルス感染症対策のため2回延期とした）、905名

参加した（薬局機能強化事業（県補助金） 補助金：500千円（補助率1/3））。

今年度も会場の定員を減らし、富山・高岡・魚津でサテライト会場を設け、双方向配信で感染対策に努めた。

また、青年薬剤師会は3回の研修会と2回の座談会を企画し、実施した。

10月21日第14回研修会「①SARS-CoV-2の検査法から最新の情報まで②妊娠検査薬および排卵日検査薬の基礎から最新状況まで」45名オンライン参加

1月20日第15回研修会「栄養管理と食事の基本」41名オンライン参加

2月3日第16回研修会「病態に応じた栄養指導の工夫」31名オンライン参加

7月19日第1回座談会「在宅編」14名オンライン参加

8月30日第2回座談会「検査値編」15名オンライン参加

・会報誌「富薬」を毎月発行した。また、ホームページを随時更新し、最新情報の周知に努めた。

4) 医薬品の製造販売、製造及び販売に関する医薬品医療機器等法対応への支援強化事業

・製薬薬剤師部会では、本年度も新型コロナウイルス感染症対策のため、製薬企業見学を中止した。

5) 研究活動の推進事業

・9月19日・20日、福岡市で第54回日本薬剤師会学術大会がハイブリッド方式で開催された。（口頭発表1題、ポスター発表1題）

・11月6日・7日、第61回北陸信越薬剤師大会・第54回北陸信越薬剤師学術大会が完全WEBで長野県薬剤師会・北陸信越薬剤師会の共催で開催された。（シンポジスト1名、口頭発表6題、ポスター発表5題）

・2月5日、第23回富山県薬学会年会をハイブリッド方式で開催した。123名が参加し、14題の口頭発表を行った。

2. 薬業を通じて医薬品の適正使用等医療貢献に関する事業

1) 地域住民に対する相談・助言・普及事業

・「薬の消費者教室」への講師派遣（実施回数：35回、受講者：810名）

医薬品総合情報事業（県委託事業 委託料：1,000千円）

・令和3年度薬局の地域連携等機能強化事業（県委託事業 委託料：1,000千円）

薬局と病院等の他医療機関との連携強化を目的とした研修会等を実施することで、かかりつけ薬局の機能強化を行い、薬局と他医療機関との連携による重複投与や多剤投与防止等による医療費適正化を目的として、次のとおり実施した。

① トレーシングレポート(施設間情報連絡書、TR)による情報連携スキルアップ研修会の開催

TRの運用説明および事例検討等の研修会を県内で13回開催し、555名が参加した。

保険調剤薬局に対するTRに関するアンケート調査について、会員薬局(468)のうち312薬局(回答率66.7%)から回答を得た。

2月17日に薬業連携全体会議を開催し、事業報告と今後の課題を検討した(病院薬剤師23名、薬局薬剤師21名、行政5名参加)。

② 「病院関係者と薬局薬剤師の意見交換の実施」

安全で有効な薬物療法を切れ目なく提供するために、患者の入退院時における情報連携の仕組みの構築を目的として、各医療圏において薬局薬剤師と病院関係者（地域連携室、入退院支援センター等）との意見交換会を開催した。

- ③「がん薬物療法を受けている患者を支えるための関係職種と連携した研修会の開催」
昨年度に引き続き、富山県病院薬剤師会と合同で、研修会を開催し、がん患者の薬物療法や連携に関する研修を行った。

6月25日 第4回がん患者のための連携研修会

（薬局薬剤師130名、病院薬剤師55名、その他8名、計193名）

10月28日 第5回がん患者のための連携研修会

（薬局薬剤師128名、病院薬剤師58名、その他1名、計187名）

12月16日 生涯教育研修会「口腔がんの診断と治療」

（薬局薬剤師88名、病院薬剤師7名、その他9名、計104名）

1月27日 第6回がん患者のための連携研修会

（薬局薬剤師150名、病院薬剤師92名、その他2名、計244名）

- ・令和3年度高齢者保健事業推進基盤整備事業（富山県後期高齢者医療広域連合委託事業委託料：700千円）

後期高齢者は、加齢による生理機能の変化や複数疾患による多剤・重複服薬等（以下ポリファーマシー等）に係る問題が生じやすい。また、近年要介護者の増加原因として骨折転倒・関節疾患、フレイルがあり、ポリファーマシーが1つの要因であることが知られている。これらのことから、関係団体等と連携を図り、医薬品の適正使用化に取り組むことを目的に事業を実施した。

①啓発事業

薬剤師が各地域で開催される出前講座で、ポリファーマシー対策についての講話を行うことで、高齢患者や家族等にポリファーマシー対策の有用性を周知に努めた。また、広報用にパンフレットを作成した。

8回の出前講座で、受講者総数は163名、計7名の薬剤師が講師を務めた。

②訪問服薬相談事業

富山県後期高齢者医療広域連合レセプトデータを基に、黒部市において、1か月に10種類以上の薬を継続して服用している多剤服用者を対象に、薬剤師と保健師（あるいはケアマネジャー）とが訪問服薬相談を実施し、必要に応じて、処方医等に服薬情報提供を行った。

訪問同意者7名に対して、訪問服薬相談を実施し、うち3件について、後日減薬を確認することができた。

2) 新型インフルエンザ等対策事業

- ・富山県が開催した富山県新型コロナウイルス感染症対策協議会に出席した。

5月28日 第5回富山県新型コロナウイルス感染症対策協議会

11月25日 第6回富山県新型コロナウイルス感染症対策協議会

- ・富山支部、高岡支部、全砺波支部、下新川支部、中新川支部で薬剤師が新型コロナウイルスワクチン接種支援事業に参加した。

3) 研修会事業

- ・高度管理医療機器販売業等営業管理者継続研修会を開催した。
 - 11月26日～1月14日 Web講習会（187名）
 - 3月6日 富山県薬剤師会会館研修室（17名）
- ・会営富山中央薬局の無菌調剤室を使用して、無菌製剤実習を実施した（18回、26名）。
- ・健康サポート薬局の届出に係る技能習得型研修会を開催した。
 - 8月1日 研修会A（健康サポートのための多職種連携研修）（36名）
 - 8月1日 研修会B（健康サポートのための薬剤師の対応研修）（25名）
- ・薬剤師認知症対応力向上研修会を開催した。
 - 薬剤師認知症対応力向上研修事業（県委託事業 委託料：400千円）
 - 9月12日 富山県薬剤師会会館 新型コロナウイルス感染対策のため延期
 - 12月12日 富山県薬剤師会会館（34名）

3. 薬事衛生の普及・啓発に関する事業

①「薬と健康の週間」事業の実施

10月19日の北日本新聞朝刊にかかりつけ薬局の推進、お薬手帳の普及に関する広告を掲載し、県民への啓発を行った。

「お薬・健康フェスタ」を10月17日にグランドプラザで開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止とし、WEBイベントとして、オンライントークイベントや川柳コンテストを開催した。公式YouTubeチャンネルを開設し、トークイベント、川柳コンテストともに1,000回以上視聴されている。川柳コンテストは、全国から591通（県内296、県外295）の応募があった。

②「薬事情報センター」における薬に関する相談の応需

薬事情報センターに一般県民等から165件の相談があった。

③インシデント事例収集

2月の1カ月間をインシデント事例収集強化月間として、会員薬局から報告のあった調剤事故・インシデント事例を集計・解析した。昨年度の結果は、「富薬」6月号で会員に周知した。

④「いきいきとやま・健康と長寿の祭典」等における「お薬相談コーナー」の開設

「米寿のつどい」における「お薬相談コーナー」と「いきいきとやま・健康と長寿の祭典」における「お薬相談コーナー」は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止となった。

4. 地域医療への貢献並びに医療安全の確保に関する事業

1) 医薬品の供給・備蓄事業

- ・会営富山中央薬局では、調剤用医薬品を延べ46回分譲した。

2) 在宅医療推進事業

- ・会営富山中央薬局の無菌調剤室の共同利用等
 - 会営富山中央薬局の無菌調剤室の共同利用の利用実績は、4薬局延べ125回であった。
 - 会営富山中央薬局の無菌調剤室を使用して、無菌製剤実習を実施した（18回、26名）（再掲）。
- ・在宅医療推進訪問薬局支援事業（県補助事業 補助金：500千円（補助率1/2））
 - 在宅医療・終末期医療・多職種連携等に関する研修会

9月22日「富山地区在宅アドバンス研修会」（富山・薬剤師34名、看護師10名、医師1名、その他6名）

10月20日「中新川薬剤師会在宅研修会」（富山・薬剤師11名、医師1名）

10月29日「令和3年度第1回砺波医療圏在宅推進研修会」（砺波・薬剤師25名）

11月24日「褥瘡に関する研修会」（高岡・薬剤師23名）

11月25日「ケアマネジャー・薬剤師の相互理解と連携強化のための研修会」（新川・薬剤師25名、ケアマネ15名、社会福祉士1名）

12月2日「射水市 ICT トリトラス活用についての研修会」（射水・薬剤師20名、ケアマネ21名、射水市2名）

12月3日「第2回砺波医療圏在宅推進研修会」（砺波・薬剤師26名、社会福祉士1名、保健師5名）

12月18日「とやまいびーとのコラボ研修会」（富山・薬剤師11名、医師7名、看護師3名、理学療法士2名・ケアマネ2名）

3月10日「生涯教育研修会・ものがたり診療所での在宅医療について」（薬剤師88名、医師1名）

3) 自殺防止対策事業

かかりつけ薬局自殺対策推進事業（県委託事業 委託料：300千円）

10月14日、研修会「アルコール依存症に合併する気分障害」を開催した（139名）。

2月21日啓発用ポスター、リーフレットを会員薬局に送付した。

4) 薬剤師の職能PR事業

「薬と健康の週間」事業の実施（再掲）

薬剤業務体験学習事業（再掲）

3月12日富山県主催「未来の薬剤師発掘セミナー」で、県内の中学生、高校生、保護者を対象に講演した。

5) 地域住民の利便性に関する事業

19の公的病院にFAXコーナーを設置し、患者の希望する薬局に処方せんをFAX送信することで、待ち時間の短縮を図っている。

6) 薬剤イベントモニタリング（DEM）事業に対する協力

日本薬剤師会が2月1日～2月28日に実施したDEM事業に協力した。

5. 災害時等の医薬品の確保・供給、衛生の確保に関する事業

・富山県総合防災訓練への参加

8月1日滑川総合体育センターで富山県総合防災訓練があり、薬剤師5名が参加し、臨時調剤所の開設、服薬指導、不足医薬品等の搬送依頼等の訓練を行った。

・原子力防災訓練への参加

11月23日に開催された原子力防災訓練において、氷見市3か所で、避難住民への自家用車ドライブスルー方式およびのバス内での安定ヨウ素剤配布訓練に薬剤師8名が参加した。

6. その他

・2月18日医療安全委員会スポーツファーマシスト・アンチドーピング対策検討WGを開催し、

県体育協会等から講師依頼を受ける際に、必要な講義・研修内容について事例報告および意見交換を行った。

- ・2021年度競輪補助事業「新型コロナ緊急支援 整備事業」の補助を受けて、富山県薬剤師会会館内にサーモカメラと自動水栓の機器を整備した。

II 公衆衛生の普及・指導に関する事業（富山県医薬品総合研究センター、収益事業）

1. 環境衛生検査事業

- ・水道水、飲用井戸の水質検査件数 5,871件
- ・浴槽水の検査件数 415件
- ・学校の環境衛生検査件数 724件
- ・簡易専用水道の法定検査件数 90件

2. 医薬品検査事業

- ・製薬用水、医薬品の検査件数 2,418件
- ・医薬品の計画的試験 41件

III 会員の相互扶助等事業

1. 表彰事業

- ・第89回通常総会で富山県薬剤師会賞受賞者1名、富山県薬剤師会感謝状贈呈者6名に対し、表彰を行った。
- ・第23回富山県薬学大会で薬学特別功労賞2名、石坂久夫薬学奨励賞1名に対し、表彰を行った。
- ・12月11日、令和3年叙勲受章者、表彰受賞者の祝賀会を開催した。

2. 無料職業紹介事業

11件の求人があった。

IV 共益事業

1. 薬剤師賠償責任保険等の加入促進

2. 学術出版物などの斡旋